

本紙記事

- 1面=郷土のしおり
- 2面=6億円のマンモス予算, 標準家屋の実態調査
- 3面=小児マヒ生ワク再投与, 上手になった鼓笛隊
- 4面=国体成功のねがいをこめて, 国体旗大館入りは10月1日
- 5面=広報豆知識, 保険税は高いでしょうか, 大いに消防意欲をコブ
- 6面=米予約は8月いっぱい, 本宮線へ定期バス, 国道工事しばらくのご辛抱, 5日から新火葬場で

広報 おおだて

No. 68

(毎月1回発行)

発行 昭和36年8月20日発行
 発行所 秋田県大館市役所
 編集兼 竹内福哉
 発行人
 印刷所 北鹿新聞社

○8月中, 働く婦人の福祉運動。夏の犯罪防止, 夏休みの少年指導, 交通事故防止, 農民の夏の健康管理, 台風被害防止

○9月中旬まで, 1日防災の日, 1~7日性病予防週間, 1日~10月中郵便貯金増強運動, 上旬身体障害者雇用促進週間, 15~21日としよりの福祉週間, 14~17日国民体育大会夏季大会。

立秋もすぎ, こよみのうえで秋とはいっても, 日中の暑さはいまがさかり。

ここ長木川もカッパの天国です。いろとりどりの水着が川面に映えて, さながら海水浴場を思わせるような賑やかさ。

しかし, 暑いとはいってもやはり季節は季節。虫の声にも秋のおとずれが感じられるこの頃から, 子供たちならずとも夏の疲れがでてきます。からだの疲れが病氣, 心の疲れがおもわぬ事故やあやまちのもとになります。

寝冷えにも注意がかんじん充分に栄養を補給し, 心をひきしめて, この夏を楽しくすごしたいものです。



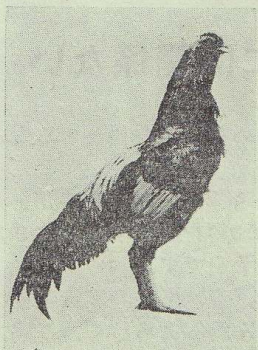
郷土のしおり

声良鶏 ザリガニ

大館市の天然記念物 ②

声良鶏 (こえよしどり)

声良鶏は, 米代川流域を原産地とする「長鳴鶏」の一種で, その祖先は, やはり天然記念物指定の「比内鶏」とされている。この鶏は昭和12年に文部省天然記念物に指定されており, 四国の「東天紅(とうてんこう)」越後の「唐丸鶏(からまるどり)」とともに, 日本三大長鳴鶏の中に数えられ, 日本鶏種の至宝とされている。



雄鶏は早暁より謡い始め, 日中時刻正しく謡うのであるが, その謡声はただ単純な美音にとどまらず, 抑揚, 調整がよく, 余韻を漂わして壮重優雅である。

謡いはじめは一声に全身全霊の力を注ぎ, その謡声に陶酔するが如きである。謡い方は, 第一が「出し」, 第二が「張り」, 第三が「引き」との三調子に分れており, 太い澄んだ低音で, 静かに国光郷王(ゴツコウホー)と, そのまま緩やかな一つの山を描くように謡い, はじめの一点に帰って厳かに止める。

一回の長さは, 10秒~15秒位いで, 長いものは20秒も謡うものがある。

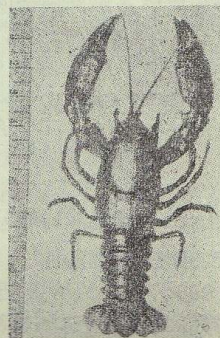
体色は, 白粕がほとんど。また体型は軍鶏に似ているが, 柔かみがあり, 尾を長く引き威風男性美を發揮している。

ザリガニ

大館駅から約4キロ, 桂高校裏の窪地一帯の用水路に棲息している。ザリガニはその種類もかなり多く, 世界の各地に

分布しているといわれるが, 北海道, 青森, 大館地方に産するものは「普通ザリガニ」と呼び, 扁平で前三対の脚にハサミがあり, その第一対は特に大きい。

大きいものは体長70ミリ位いのものもあるが, このくらいのものは約10年もたったもので, 普通は小型のものが多い。わが国では北海道に広く分布しているが津軽海峡をこえては大館が南限であるところから, 昭和9年1月天然記念物に指定された。外国や北海道では食用に供されているといわれるが, 大館地方では薬用として濫獲され, また水路の補修等により現在は昔日のおもかげもなく, わずかに棲息しているにすぎず, 保存がのぞまれている。



更正
予算

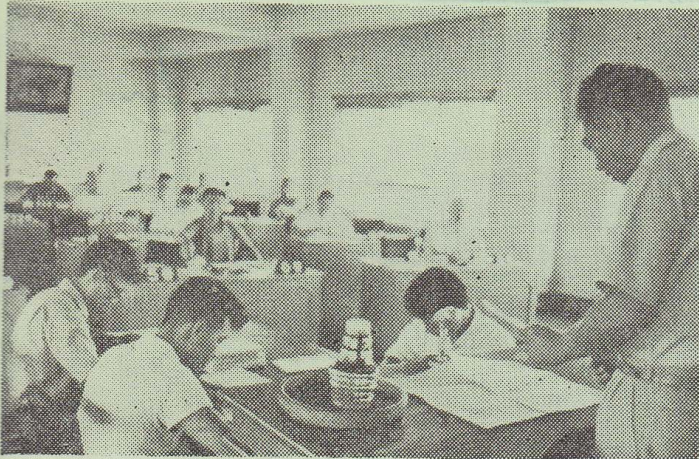
6億円のマンモス予算

期待される市民体育館の建設

市議会7月定例会は、7月28日から、8月9日までの会期を1日延長13日間とし、昭和36年度追加更正予算など40議案について審議決定した。議案の主なものは、歳入歳出にかかる予算の執行に付帯するものが多いので更正予算の内容から、そのあらましをみることにする。

追加更正額は約1億300万円

この度の一般会計追加更正予算では、追加更正額1億2百89万9千円。これによ



って予算の総額は6億2百9万9千円という超大型予算になりました。

工費5,450万円で市民体育館

追加更正で、主も大きいのは、社会労働施設費の6,026万円であり、その内5,450万円が「市民体育館」の建設事業費となっている。市民体育館の建設は市民体育上の利用はもとより、各種の市民集会などに際しても適当な会場をもたない大館にとって、久しく渴望されてきたものでありますが、しかし財政事情等財源の運用面から、市議会内部にも時期稍早という慎重意見も、かなりつよいものがあるので予算の決定、契約の方法についての同意は得たというものの、建設には今後ともかなりの論議が尽される模様。

ともかく本年度建設しようとする市民体育館は、桂城城跡を建設位置として、鉄筋コンクリート、一部鉄骨耐火構造の二階建、2,128平方メートル(644.9坪)、收容能力では、固定座席数は1020となっているが、集合使用の場合は、ゆうに4,000人を收容することが可能とされている。

社会労働施設費ではこのほか、生活保護費の基準改訂による追加400万円がある。

土木費には1,205万円を追加

1,205万円の追加で、土木費の総額は、4,998万円。火災復興土地区画整理公共事業に400万円。道路橋梁維持改良費に555万円。水害復旧費に170万円が追加さ

れている。道路橋梁維持改良費には、U型ブロック測溝工事や東大橋外橋梁補修など6件367万円、市道の路面補修を行

うための砂利購入費230万円などがその主な追加である。また水害復旧では長面橋、東橋の復旧費用がある

8,342万円になった教育費

教育費には1.197万円が追加され総額は8,342万円となったが、追加された主なものは校舎新営費に891

万円で予算現計2,988万円、また小中学校の、要保護児童に対する学用品や図書等の給付費、修学旅行費などの補助、教材費などの備品費等、小中学校費に258万円。風害復旧に118万円などである。校舎の新営は、城西小学校屋内体操場994万円、第一中学校普通教室増築835万円、上川沿中普通教室増築156万円、真中小非常階段改築、上川沿小床張、真中中給水工事などである。

また公民館では、二井田公民館新営303万円、上川沿公民館増築219万円、下川沿公民館増築230万円がすでに予算化されている。

自治省

標準家屋の実態調査

あなたの固定資産税には関係ない

土地や家屋の固定資産税をきめるにはいままで国で定めた方法によって、全国一律に行っておりましたが、「固定資産評価制度調査会」の答申によって、昭和39年度から地方の実態に則した価額の計算方法に改めることになりました。

このため自治省では、各都道府県のおもな都市に、標準家屋の調査を指定し、当市では約600戸を調査することになりました。この調査は、自治省が地方の実態を正確に把握し、合理的な価額の計算

商業高校建設負担金600万円など

その他追加更正されたものに、県立商業高校建設負担金600万円、田代町に建設されるテレビ塔建設負担金150万円、軽井沢、根下戸部落分収交付金、信用保証協会出資、農協天災融資の利子補給、乗用自動車購入1台のほか議員報酬214万円、職員給320万円などが追加計上されている。

財源はどのように
捻出されるか

1億290万円の追加による、6億210万円の大型予算の才入は、市税の自然増収、国からの地方交付税や国県支出金の増加のほか、基本財産繰入金や市債をもって追加財源としている。

すなわち、市税の自然増は、市民税の1363万円、固定資産税407万円等により合計1953万円で、現計2億1001万円。国から市町村へ交付される地方交付税は、1080万円の追加で現計1億551万円。長根山、岩神の基本財産立木売却代金1280万円を財産収入のうへ、基本財産造成費として積立、これを一般会計へ繰入るほか、財産区特別会計からの繰入616万円など計1961万円を繰入金として追加している。財産収入の増加は、前記の立木売却代金のほか、旧職業補導所や旧職業安定所、など、土地建物売払代金606万円。軽井沢分収林ほか官行造林地立木売払代金156万円などが追加されている。

また国県支出金は997万円が増加して予算現計1億1939万円になっているが、他面雑収入で1313万円、指定寄付432万円がそれぞれ減額されている。

市債は、市民体育館建設費として3800万円のほか、城西小屋体、第一中学校増築など建築費として130万円を追加し、現計5300万円。などによってまかなわれることになっている。

(写真は提案理由を説明する市長)

方法をきめるための基礎資料とするものです。

一軒当たり約2時間位いの調査時間を要する見込で、600戸を調査するには9月末日までかかる予定です。

この調査は直接調査家屋の固定資産税に関係はありませんからよろしく、ご協力ください。なお調査には2名の税務職員が伺いますが、不審の点がありましたら「固定資産評価補助員証」の提示を求めてください。

小児マヒ生ワクチンの再投与

8月^{26日}_{28日} 希望者は期日をお忘れなく

夏から秋にかけて小児マヒの最盛期です。殊に昨年、一昨年と全国的に発生した小児マヒが本県にも県南地区に多発し乳幼児をもつ親たちを心配させています。このため、7月14日から26日までソークワクチンによる予防接種（第一回）を実施しましたが、これだけでは流行期、異常多発の予想される非常対策としては、接種人員があまりにも少なく不完全であるので、7月31日から8月4日まで市内の生後3ヶ月以上6才未満の乳幼児 6,270人を対象に「生ワクチン」の投与を行い、その62%が希望投与をうけました。

追加投与は保健所で

しかし、生ワクチンの指定投与日に、発熱や下痢など禁忌に該当するため投与をさしひかえた乳幼児もありますし、また「生ワクチン」の投与日を忘れていたり、知らないでいる人もあると思われるので、このような人達を対象に、いまだ一度つぎの日程で追加投与を行うことになりました。希望投与でもあり該当者には別に通知を出さないことになっていきますから、希望者は忘れず投与をうけてください。

期日 8月26日（土）同28日（月）

時間 午前9時から同11時まで

場所 大館保健所（栄町）

該当者 昭和30年4月2日から、昭和36年3月31日までの出生者で、前回生ワクチンの投与をうけなかった人。（ソークワクチンの接種をうけていてもよい）

料金は無料です。ただし、つぎにあてはまる乳幼児は投与をうけないでください。

- ①発熱、下痢など急性の病気の人。
- ②重症の結核、心臓血管系病の人。
- ③病後で衰弱している人。
- ④栄養障害の著しい人。
- ⑤一週間以内に他の予防接種をした人
- ⑥抜歯や扁桃腺の手術をうけたばかりの人。
- ⑦その他、投与に際して医師が診断を行います。それによって不適当とみられる病気にかかっている人。

生ワクチンの特質

- 1、安全性＝ソークワクチンは世界的に安全性が認められているが、生ワクチンの場合、未だ確証がないが、学者間の意見では安心できる方向にある。ソ

連などの大規模使用においても危険な現象や事実は認められていない。

副作用は生ワクチン、ソークワクチンとも実用上問題にならない。

- 2、効果＝生ワクチンは腸管免疫を与えるので、強力なウイルスの増殖を除くため、集団投与によりマヒをおこすウイルスのまん延を阻止する効果は、ソークワクチンより優れている。



マヒに対する予防効果は、ソークワクチンでも80～90%であるが、生ワクチンは90%以上といわれる。

免疫力の発生は血清検査によると、生ワクチン投与後1カ月でかなりの免疫が認められる。ソークワクチンは3回の接種を必要とするので時間がかかる。

免疫の持続期間はソークワクチンでは2年程度とみられるが、生ワクチンはそれ以上だと推定されている。

更生省では「生ワクチン」の投与は流行期に対する緊急対策として行っている。ソークワクチンによる予防接種を行っている人は、生ワクチンの投与をうけても3回の接種をおえるようにすすめています。

（写真は生ワクチン投与風景。小さい子にはサジでシロップ、大きい子にはアメ玉よりのボンボン）

ソークワクチン予防接種の日程が変更されました。

◎時間はいづれも午後1時30分から午後3時まで

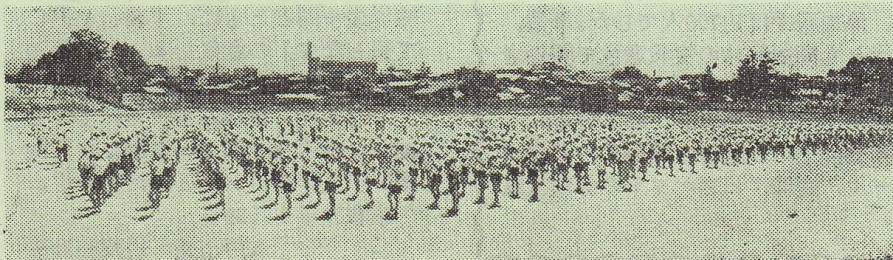
- ◆7月20日に第1回の接種をうけた人は8月22日に石田病院（長木地区）
 - ◆7月21日に第1回の接種をうけた人は8月23日に石田病院（釈迦内地区）
 - ◆7月24日に第1回の接種をうけた人は9月5日に公立小児科（上川沿、下川沿地区） ◆7月25日に第1回の接種をうけた人は9月6日公立小児科（二井田、真中地区）
 - ◆7月26日に第1回の接種をうけた人は9月1日に十二所佐藤医院（十二所）
- 33年4月1日から34年9月30日と、35年7月1日から同年9月30日までの出生者で、あらたに接種をうけようとする人や接種もれの人には第1回を9月12日、第2回を9月26日に公立小児科で行います

上手になつた鼓笛隊

—あとは国体をまつばかり—



炎天下、うだるような暑さにもめげず城南小、城西小、桂城小、有浦小の4校児童 800人による鼓笛隊合同練習が8月1日市営球場で行われました。会場には観客もちらほら、その上達ぶりに深く感嘆の声をもらしていた。あとは国体を待つばかり子供たちの表情は自信にあふれていた。



国体旗 熊本から2000キロ

大館入りは10月1日

秋田国体の開会式に掲げられる「国体旗」のリレー計画がきまりました。

コースは、昨年の第15回国体開催地である熊本県庁前から出発し大分～福岡～山口～島根～鳥取～兵庫～京都～福井～石川～富山～新潟～山形と13府県をリレーして、本県には由利郡象潟町小砂川の県境で引き継がれます。

この間の距離は約2000キロ、25日間、延2万人の若人によってリレーされますが、これは過去15回を通じて、最長の距離となります。

県内入りした国体旗は、小砂川から由利郡を一巡したあと、本荘市から雄勝郡にぬけ、湯沢市、平鹿郡、横手市を回り仙北郡では六郷町、大曲から協和、角館町、田沢湖町を経て、八幡平を北にぬけ花輪町から鹿角郡を巡回し、北秋田郡に入り、大館から鷹巣町、山本郡では二ツ井町、能代市からくだって、南秋田郡を回り、男鹿市。ひきかえして河辺郡から秋田市へ

と、県内72市町村全部を通過することになっています。

大館市内のコースは◎10月1日鹿角郡より入り◆十二所、小学校入口(午前11時28分)◆曲田(同11時58分)◆池内、出張所前(同12時34分)◆二井田、出張所前(同12時47分)◆三浦(午後1時3分)◆赤石、出張所前(同1時16分)◆舟場神社前(同1時35分)◆桂高校前(同1時54分)◆長木出張所前(同2時13分)◆釈迦内出張所前(同2時32分)◆これより花矢町に入り、ひきかえして◆釈迦内出張所前(午後5時)◆木材会館前(同5時16分)◆大館市役所着(同5時32分)大館市へ一泊し◎翌10月2日◆市役所前発(午前8時30分)◆餅田、出張所前(同8時52分)◆川口小学校前(同9時5分)これより田代町～鷹巣方面へリレーされます。

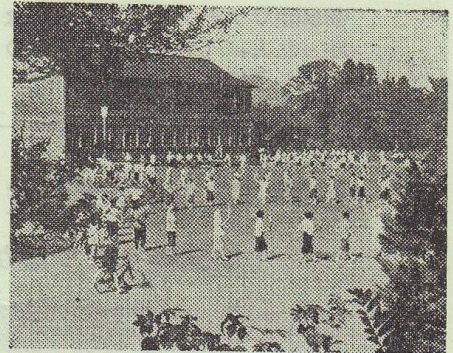
日程表によると、熊本出発は8月30日で、県境での引き継ぎは9月22日。

県内コースの距離は約1300キロ、504区間で参加人員は約1万人となっています。リレー隊は21人の編成で、時速10キロを標準として走ります。

華やかに 選手を迎える夕

国体の大館会場を盛り上げるため10月7日には「選手を迎える夕」が華やかにくりひろげられる。この日は新しく舗装なった大町通りを会場に一時車馬の通行をとめての催しで、城南、城西、桂城、有浦の4小学校6年生による鼓笛隊800人、婦人会300人による民謡踊り、釈迦内、下町、谷地町など有志による獅子舞、桂高校生5～600人によるコーラスなど、夜空

を花火で色どらせての賑やかな歓迎の夕を催すとあって、いまから練習にも熱が入っています。(写真は婦人会のマスゲーム練習風景)



八戸市長からお礼の手紙

去る5月29日の、当市の大火にあたりましては、さっそくお見舞いをいただき、感謝に堪えません。

皆さんがお寄せくださった金品は皆さんの暖かいお心とともに、被災者に配分いたしました。

おかげさまで、復興計画も成り、被災者一同とともに、「禍いを転じて福となす」の意気をもって、建設にいそしんでおります。

どうぞ、これからもよろしくご援助とご指導をくださいますよう、お願い申上げて、お礼といたします。

昭和36年6月29日

八戸市長 岩岡徳兵衛

国体成功のねがいをこめて

第12回県体育大会おわる

第12回県民体育大会は、去る7月1日から4日間、秋田市外20ヶ市町村を会場として開催された。

10月に待望の秋田国体をひかえて、各会場での競技は、予想以上の盛りあがりを見せた。

大館ではバレーボール一般、軟式庭球バスケットボール一般の3種目。鳳鳴・桂の両高等学校を会場に華やかな競技が展開された。

参加チームは、バレーボール一般8

チーム、軟式庭球では高校男子124チーム高校女子66チーム、一般男子38チーム、教員5チームの計233チーム。またバスケットボール一般は7チームで、参加選手は約700人でした。準備、運営とも模擬国体の実戦意欲で関係者は汗だく。この大会、成績はまづまづで秋の国体に自信をふかめている。

(写真、上から庭球の開会式、バレーボール、庭球、バスケットの各競技風景)



ご存じですか

広報豆知識

土用歳事記

ことしの土用うしの日(土用)は7月31日でした。この日はうなぎの厄日である。

さてこの「土用」というのは、四季の雑節の一つで、暦の上で18日を一期とする期間をいつぎのように一年に4度ある。

ことしは、立夏(5月6日)の前18日が春土用、立秋(8月8日)の前18日が夏土用、立冬(11月8日)の前18日が秋土用、立春(2月6日)の前18日が冬土用となり、この土用の初めを土用の入りという。

このように土用は四季にわたってあるが、ふつう土用といえば夏の暑い土用を意味している。

土用ばし、土用見舞、土用休み、土用うしの日とか、農家に関係の深い土用三郎などがある。このほか昔から伝えられる土用のまじないがいろいろあるようである。

たとえば、夏まけのする人は土用に入る日に、小豆の生を一粒と、にんにくの根を少しのむと暑さにあてられないとか、また土用タマゴや土用シジミを食べると体が強くなり、夏まけしないと伝えられている。

いずれも、これらの食物はタンパクや脂肪、ビタミンが豊富だから暑いときにこういう食物を食べることは体によいわけで、昔のいい伝えも一がいにバカにできない。

なお夏の土用に入って3日目のことを土用三郎というが、この日の天候で農作物の豊凶がうらなわれると伝えられる。梅雨太郎、八専二郎、土用三郎、寒四郎とって、年中四つの厄日とされており、昔から農家ともっとも関係の深い日でもある。

農委だより

農地の潰廢、異動などをおこなう場合は農業委員会をへて、知事の許可が必要です。

- ①農地を農地以外の用途(建物敷地、道路敷、造林など)に使用するとき
 - ②農地を売買、贈与するとき。
 - ③貸付地をかえしたり取りあげるとき
- 農地の賃借をするときは農業委員会の許可を得なければなりません。

農地の競売、公売に参加するときは知事の参加証の交付をうけなければ参加できません。

以上の手続きは農業委員会で取扱っております。また農業委員会では農地

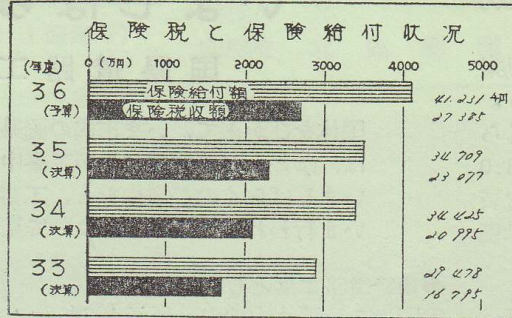
保険税は高いでしょうか

税よりも5割も多い給付額

保険税が高くなったという声を耳にします。なるほど保険税は一部増額されており、それは世帯平等割ではいままでの600円が800円に、また被保険者均等割では200円が260円に増額されましたが、所得割の100分の2と資産割100分の8という税率は昨年とかわってはいません。したがって世帯平等割で200円、

ところが昭和35年の実績をみても、国庫補助金のほか、他の一般予算から300万円の援助(繰入)を得ても、なお130万円もの不足を生じている現状です。

昭和33年度からの保険税徴収額と、実際に保険加入者に還元(保険給付)した額は、図表をご覧ください。なるほど、保険税に対して給付額が4~7割も



被保険者均等割で60円が増額になっただけで、それ以上に保険税が高くなった人は所得がふえたか、資産が多くなったかによるものと思います。

国民健康保険事業は、皆さんご承知のように社会保障事業でありますから、保険税を高くして備けようなどというずじあいのものではむろんないのであります。が、特別の事業会計で運営しているためまへからも、事業はそれ自体でまかなえるものでなくてはならないのです。

多く、また年ごとに金額がふくらんでいます。近年医学の進歩発達とともに、被保険者自身、みずからの健康管理や、保健衛生に対する意識が高まっております、予防や早期診療をうけるようになったことは好ましいことです。

いち度も医者にかからない人には、保険税も高く思えるのは一応無理からぬことのように考えられ

ますが、しかし実際には被保険者自身がかけた保険税より被保険者がうけた医療給付のほうが、はるかに多い事実をみてもおわかりのように、いつかはこのような形ちであなたが、あるいは家族が保険給付をうけることになるのではないか。国民健康保険はみなさん方の保険です滞納することなく健全な保険事業が営めるように、みなさんの深いご理解とご協力を願ってやみません。

大いに消防意欲をコブ

盛会だった第14回全県消防大会

第14回全県消防大会が、去る7月22・23の両日、県内から約400人の消防関係者が参集して盛大に催された。

第一日目は市立第一中学校講堂を会場に、秋田県消防の歌発表、第2回全国消防大会の際、天皇陛下から賜ったお言葉

に関する紛争等についてもお世話していただきますからご利用ください。

所有地および耕作地調査

8月1日現在で、全農家を対象に所有地、耕作地調査を行っておりますからご協力ください。

農地相談日を次のように決めましたつぎの日程で農地相談に応ずることになりましたからご利用ください。

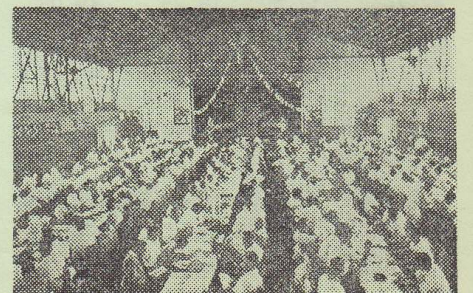
- 十二所出張所で8月25日、9月8・29日
 - 二井田出張所で8月24、9月14・15日
 - 真中出張所で9月21日
 - 上川沿出張所で9月19日
 - 下川沿出張所で9月20日
 - 釈迦内出張所で9月18日
 - 長木出張所で9月15日
- 時間は各場所とも午後1時から4時まで。

朗読の後、県消防協会長のあいさつによりはじめられ、消防活動の強化や、消防団の待遇改善などを主とする議題審議が活発に行われた。宣言決議ののち、秋田県知事ほか来賓の祝辞、欧州消防視察報告などがあって、おおいに消防意欲をコブし午後3時頃、有意義に大会の幕をとじた。

ひきつづき市消防各分団から選抜の「纏振り」、大滝小唄など芸奴唄りを披露して第一日の日程を終えた。

2日目は十和田観光に案内したが、途中からあいにくの雨、一日目のうだるような暑さにひきかえ、参加者はバスに釘づけの態、切角の観光宣伝も、これではと主催者側の心配もよそに、参加者は結構楽しそうだった。

(写真は一中講堂での大会風景)



36年産米

予約は8月いっぱい

米価は11,052円50銭

昭和36年産米の集荷目標が158.550俵(60キログラム入)とまとまりました。これは、昨年当初の集荷目標より29.450俵も多い数量ですが、しかし実際の集荷量152.217俵から見れば、わずかに6.333俵上廻っているにすぎません。

予約申込の受付期間は8月31日までで予約量150キログラム(1石)当り2,000円の予約前渡金が支払われます。

過去の実績や、今年の作柄などを勘案して、早やめに予約をすませましょう。

ところで、今年の米価は、昨年とくらべて150キログラム当り935円高の、11.052円50銭(1~4等農家手取平均、包装代込み)になっています。(消費者米価は据置き)

36年産米政府買入れ価格

(一) 基準価格(150キログラム当り)は10.615円50銭(運搬費相当額35円50銭を含む)とし、これに次のような加算がなされます。

(1) 時期別格差(早場米奨励金)

| | |
|----------|---------------|
| 9月30日まで | 800円(俵当り320円) |
| 10月10日まで | 600円(" 240円) |
| 10月20日まで | 400円(" 160円) |

本宮線へ定期バス運行

8月10日から、待望の本宮線(麓西線)に定期バスが運行されました。

かねてからの強い要望が実現したとあって、関係部落では12日杉沢小学校を会場に秋北バスなど関係者を招いて賑やかな祝賀の会を開きました。

本宮線は大館駅から扇田をとおり、二井田中台から本宮までの間を往復運転するもので、片道40分。1日の運転時刻はつぎのようになっています。

| | | | |
|--------------------|-------|-------|-------|
| 大館駅発 | 本宮着 | 本宮発 | 大館駅着 |
| 6.25 | 7.05 | 7.40 | 8.20 |
| 6.55(二井田折返し) | | | |
| 7.15 | 7.55 | 8.30 | 9.10 |
| 9.45(二井田折返し) | | | |
| 10.40 | 11.20 | 12.00 | 12.40 |
| 12.35(三浦一板沢経由大館駅行) | | | |
| 15.25 | 16.05 | 16.45 | 17.25 |
| 17.10 | 17.50 | 18.25 | 19.05 |
| 18.30(二井田折返し) | | | |

また真中まわり早口ゆきは、田中橋工事のため二井田の迂回コースをとっていましたが、10日から田中橋で乗りつき、運行を再開しています。

このほか、釈迦内郷子ヶ森地域にも定期バスの運行をはかるべく、目下秋北バスが申請中で、早期実現を期待されています。

| | |
|---------------------|-----------------|
| 10月31日まで | 200円(俵当り80円) |
| (2) 等級別格差(3等を基準として) | |
| 1等 | +400円(俵当り+160円) |
| 2等 | +200円(" +80円) |
| 4等 | -200円(" -80円) |

5等 -700円(俵当り-280円)

(二) 包装代

| | | |
|-----|-----------|------|
| 二重俵 | 1俵(60キロ入) | 161円 |
| 複式俵 | 1俵(") | 133円 |
| かます | 1かます(") | 96円 |
| 紙袋 | 1袋(30キロ入) | 26円 |
| 麻袋 | 1袋(60キロ入) | 145円 |

(三) 申込加算 100円(俵当り40円)

(四) もち米加算 水稻もちについて562円50銭(俵当り225円)

いましばらくのご辛抱

国県道路工事たけなわ

国体をひかえて、いま市内の国県、道路工事がたけなわ。国体までには、ほとんどが完成さるが工事中の混雑はひとしお。ゆづり合う心でいましばらくのご辛抱をと、工事関係者はのぞんでいます。そこで、いま行われている工事について見ますと。

◆雪寒道路工事として

- ① 国道7号線片山地内、延長1.360m、車道幅員(以下同じ)6mの路面改良工事を合資会社佐藤組が。
- ② 国道7号線釈迦内地内、延長1.370m、巾員7mの路面改良工事を、築館組が
- ③ 国道十和田大館線平内地内、延長4.25m、巾員6.5mの路面改良を平和建設

以上の3工事は、それぞれ本年4月29日から起工してありますが、8月26日を期限として完成されます。

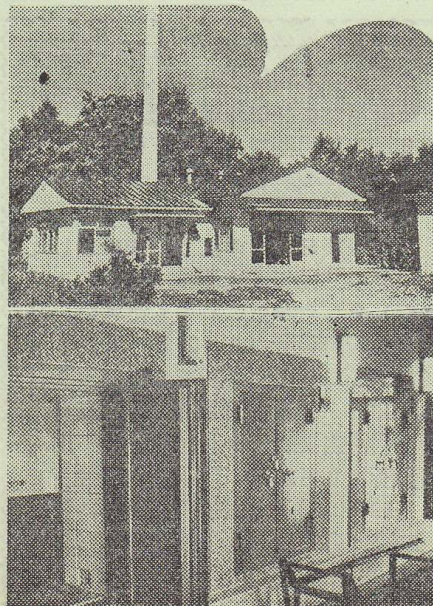
◆舗装工事としては

- ① 国道宗福寺線、延長718m、巾員9mのアスファルト舗装を東邦工業株式会社で7月1日に起工し、10月16日が竣工期限となっていますが、9月いっぱいには舗装部分を完了する見通しです。
- ② 国道十和田大館線池内地内、延長1000m、巾員5.5mのコンクリート舗装補修工事は株式会社伊藤組が5月3日から起工し、9月19日を竣工期限に。
- ③ 国道7号線板子石地内、延長700m、巾員6mのコンクリート舗装補修工事は、桜場組が5月3日から起工し、8月30日を竣工期限に。
- ④ 国道十和田大館線鍛冶町地内は都市計画街路事業としての舗装工事で、延長は266.9m、巾員12m、コンクリート一部アスファルト舗装とする。工事施行者は株式会社伊藤組。起工7月2日で、竣工期限は9月30日となっています。このため9月10、11日の祭典には間にあわず、片側通行になろうと工事関係者はみている。

5日から新火葬場で

市営火葬場が完成、去る5日火入式を行いました。新火葬場は焔室、祭場、待合室、湯わかし場などが完備された近代的なもの。火葬炉は3基、重油バーナーによるもので、まえよりも4~5倍も能力が高い。火葬炉3基のうち2基が寝棺用であるので、特別な事情のないかぎり寝棺にしてほしいと係ではのぞんでいます。

(写真—上新火葬場全景、下二重扉で金庫をおもわせるような火葬炉の前面)



◆その他道路橋梁工事としては

- ① 県道真中線の田中橋(田中小橋)架替工事、延長75m、巾員6mは、株式会社伊藤組で7月2日起工し、11月18日を下部工の竣工期限としています。上部工も明年3月いっぱいには完成される見込。
- ② 県道大館、小坂線新設改良工事のうち大明神橋、延長38m、巾員5.5mは、やまさ組により7月2日起工し、9月21日を下部工の竣工期限としています。上部工は明年度の見込。
- ③ また同じく、大館、小坂線道路の新設新沢地内576mは、9月上旬着手される見込。